

☆駒は嘘をつかないを信念に三十数年、命尽きるまでこの世界を旅する予定。

濱田 博

「撲滅作戦」

持駒 角二金三銀三桂二

										1
									将	二
								王	三	三
								香	四	四
								龍	五	五
									六	六
									七	七
									八	八
									九	九

(詰パラ 平成8年12月号)

1三銀、同 香、3三銀、同 桂、
1二金、同 玉、2四桂、同 歩、
1一金、同 玉、2三桂、同 金、
2一金、1二玉、5二龍、22桂合、
同 金、同 金、2三銀、同 玉、
3五桂、同 歩、1二角、同 玉、

2二龍、同 玉、3四桂、3二玉、
2一角、2三玉、1二角、同 玉、
2二金迄33手詰。

☆詰パラの中で好きなコーナーといえ
ば年間24題の詰将棋の全解に挑むマラ
ソンコーナーだった。作者、解答者と
も真剣勝負で、特に解答者のコメント
は私の胸を打つものが多かった。

その中でも忘れがたいものは「一ヶ
月一生懸命考えたが解けなかった。き
つと詰むのだろう。だが自分は作者に
負けたわけではない自分に負けたの
だ、来年こそはきつと自分に克つてみ
せる」といった内容であった。

自分も解答者にそう思ってもらえる
作品を創りたい、そう意識して考えた
作品である。

正確には一手である。そう初手の1
三銀である。極端なことを言えば以下
の手順は並べてもらわなくてもいいか
ら、初手だけは、実際に駒を打って頂
きたい。私の1手に対する思いを感じ

て頂ければ幸いです。

①昭和45年10月22日。②大阪市。③〒。
④変寝夢。⑤近代将棋昭和59年7月号。
⑥約60題。⑦アマ初段と言ってみたく。
⑧そういや昔、ACTの本の原稿書い
たかな。⑨摩利支天。⑩命尽きた時に、
詰将棋の神様に「下手くそじゃったが、
努力だけは認めてやろう」と言っても
らえるよう頑張りたい。⑪ありえなさ
そうな事を考えて、人に聞いてもらい、
ツッコんでもらうこと。

